

Vineland-Ⅱ（適応行動尺度）研修会【アドバンスド編】 開催要項

趣 旨：

Vineland-Ⅱ（適応行動尺度）は、障害のある人の評価において、どのような障害をどのくらい持っているかという視点ではなく、今何がどのくらいできているのかを把握するための尺度です。実際の支援は、障害の程度よりも今どこまで何ができているのかを把握することが支援のスタートとなりますので、支援において重要な尺度のひとつです。

本研修会は、発達障害のある方々に関わる支援者に対しての Vineland-Ⅱ の普及と、各地域でこの尺度を活用する際の質を高めることを目的とします。

アドバンスド編では、Vineland-Ⅱの使用経験のある方を対象に、支援の実践報告を通して、活用のメリットや活用する中で困っていること等を共有しながら、より充実した支援を考えます。

なお、今回は実施方法についての講義はございませんのでご注意ください。

主 催：宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」

共 催：宮城県発達障害者支援センター（子ども総合センター）

申 込 み：別紙チラシ裏面を参照。

【令和7年6月16日（月） 17：00締切】

※Vineland-Ⅱの使用に関して講師（萩原 拓氏）へのご質問がございましたら
所定の欄にお書きください。研修内の質疑の時間に取り上げさせていただきます。

内 容：入門編、アドバンスド編にて開催（詳細は下記のとおり）

● アドバンスド編

対 象：宮城県内の発達障害児者支援に携わり、Vineland-Ⅱの使用経験のある方

定 員：50名程度

日 時	会 場	内 容
6月22日（日） 10：00～16：00	仙台市男女共同参画推進センター エル・ソーラ仙台 AER 28階 研修室 （仙台市青葉区中央1-3-1）	講義 「包括的アセスメントと Vineland-Ⅱ」 ～支援への活用と質の向上に向けて～ 【講師】 北海道教育大学旭川校 特別支援教育分野 教授 萩原 拓 氏

		以下報告順 【実践報告者①】 恵泉会地域生活支援センター 発達障害者地域支援マネジャー 及川 かよ 氏 【実践報告者②】 宮城県啓佑学園 理学療法士 佐藤 江里 氏 【実践報告者③】 宮城県さわらび学園 技術主任主査 佐藤 啓直 氏
--	--	--

アドバンスド編プログラム

時 間	
9 : 3 0 ～ 9 : 5 5	受付
9 : 5 5 ～ 1 0 : 0 0	開会・オリエンテーション・講師紹介
1 0 : 0 0 ～ 1 2 : 0 0	講義「包括的アセスメントと Vineland-II ～支援への活用と質の向上に向けて～」(120分)
1 2 : 0 0 ～ 1 3 : 0 0	昼食休憩(60分)
1 3 : 0 0 ～ 1 4 : 1 5	実践報告(25分×報告3名)
1 4 : 1 5 ～ 1 4 : 3 0	休憩(15分)
1 4 : 3 0 ～ 1 5 : 1 0	講評「実践報告へのコメント～講師 萩原 拓 氏より～」(40分)
1 5 : 1 0 ～ 1 5 : 4 5	質疑応答(35分)
～ 1 6 : 0 0	事務連絡・閉会

問い合わせ先

：宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」

【TEL】 0 2 2 - 3 7 6 - 5 3 0 6

【mail】 m-ekubo@abelia.ocn.ne.jp